

第47回

Kyoto演劇フェスティバル

公募公演プログラム 会場／三階和室

2026年2月11日(祝)⇒15日(日)

※各公演日の詳細なスケジュールは裏面をご参照ください。

【一般】前売 1,200円・当日 1,500円 全自由席
【高校生以下】前売 600円・当日 800円 公演指定 定員60名

未就学児童は無料／中学生・高校生は要学生証

特別企画〈創作音楽劇〉 会場／ホール

2月28日(土)・3月1日(日)

【一般】前売 2,500円・当日 3,000円 全自由席
【高校生以下】前売 1,500円・当日 2,000円 日時指定 定員419席

4歳未満入場不可／中学生・高校生は要学生証

京都府立文化芸術会館

三階和室(公募公演)／ホール(特別企画)

【京都市上京区河原町通広小路下ル／市バス府立医大病院前下車スグ前】

▼チケット取扱い 12月24日(水)10:00～前売開始

文化芸術会館【全チケット】 ☎075-222-1046(受付時間9時～18時)

各出演団体【公募公演のみ】

ローソンチケット【特別企画のみ】 <https://l-tike.com/> [Lコード:57160]

ローソン／ミニストップ各店内のLoppiでお受け取り・直接購入

▼お問い合わせ

京都府立文化芸術会館 ☎075-222-1046

(受付時間9時～18時／12月28日～1月4日は休館／臨時休館日有り※月2回)

公募公演プログラム

2月11日(祝・水)

・ひとり人形劇まる&よっちゃんの紙芝居
【人形劇／長岡京市】 【紙芝居／京丹波町】

・創造集団アノニム【演劇／京都市】

2月13日(金)

・京都放送劇団【会話劇／京都市】

2月14日(土)

・ごちゃまぜMINIシアターズ【人形劇／枚方市】

・Ktek&鹿ヶ谷合唱団【ミュージカル／京都市】

2月15日(日)

・人形劇ユニットぶくぶく【人形劇／京田辺市】

・みかんの木文庫【人形劇／福知山市】

特別企画

2月28日(土)・3月1日(日)

・創作音楽劇「緑の服のクマ男」

オトナもコドモも
みんな一緒に

観劇・感激

「カンゲキ」体験！



【主催】

京都府・指定管理者 創・Kyoto演劇フェスティバル実行委員会

【協力】 京都児童青少年演劇協会 京都人形劇センター

ごあいさつ



京都府知事
西脇 隆俊

「Kyoto演劇フェスティバル」が、このたび47回目を迎えますことを大変嬉しく思いますとともに、ここまで続けられてきたのも、多くの方々の御尽力と御協力の賜物であり、心から感謝を申し上げます。

今回は、オリジナルの音楽劇を応募された出演者の皆様と共に創りあげる特別企画が実施されます。本企画を通じて、京都に新たな地域の文化芸術人材がうまれる場となることを期待して

おります。また、今年も人形劇や紙芝居、ミュージカルなど、子どもから大人まで世代を越えて参加でき、楽しめる多彩なプログラムが用意されています。出演される皆様が日頃の研鑽の成果を存分に発揮されることはもとより、演者と観客が一体となる演劇ならではの化学反応が起き、会場の皆様と大きな感動を分かち合われることと存じます。

京都府では、演劇をはじめとする様々な文化芸術の振興に努めるとともに、「文化の都・京都」の実現に向けて、文化庁や京都市との連携をさらに深めながら、日本が世界に誇る京都の文化の魅力を広く発信してまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本フェスティバルの開催に向けて御尽力いただきました実行委員会の皆様をはじめ、関係の皆様御熱意と御努力に改めて深く感謝申し上げます。

実行委員会

第47回Kyoto演劇フェスティバルは下記のメンバーにより企画・運営が行われています。

委員長	梶平 淳	(大阪工業大学教授・ 京都府立文化芸術会館シアターアドバイザー)
委員	岡田 尚丈 岡田 露子	(創造集団アノニム) (京都芸術大学舞台芸術学科専任講師・ エイチエムビー・シアターカンパニー)
	高杉 征司	(演出家／フリー)
	田辺 剛	(下鴨車窓)
	中田 達幸	(俳優・遊劇体)
	荘司 麻子	(人形劇団京芸)
	森井 有子	(京都児童青少年演劇協会)
	河合 千重	(京都人形劇センター)
	中むら昌タカ	()
	松村 明日香	(京都府 文化生活部 文化芸術課 課長)
	山本 範子	(京都府立文化芸術会館 館長)

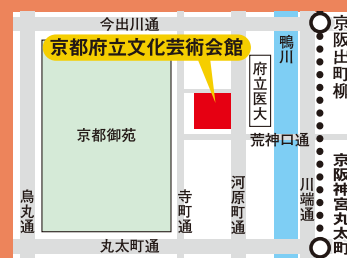
Kyoto演劇フェスティバルについて

Kyoto演劇フェスティバル(演フェス)は、京都府内の劇団・人形劇団を対象に、日頃の活動成果を披露する場として、昭和54年(1979年)に産声をあげて以降、休むことなく開催を続け、現在にいたるまで、地域で活動している団体の披露紹介だけでなく、全国に先がけて府民参加型の合同創作劇や朗読劇、短編連続上演などの非常に多彩な特別プログラムを行うなど、「子どもから大人まで楽しめるフェスティバル」として定着し、公立ホールが企画・運営を行う演劇祭として全国有数の開催回数を誇り注目を集めています。

演フェスは、創造活動に携わる地域人材の育成と普及・振興に寄与する事を大きな目的とし、今回の第47回につきましては、地域人材の掘り起こし・育成を目的とした参加者公募による「特別企画(創作音楽劇)」をホールで開催し、地域で継続して創造活動を行っている団体・個人の支援・振興を目的とした「公募公演」を和室で開催することとし、人材の育成と創造活動の普及・振興を両立させた取り組みで実施いたします。

京都府立文化芸術会館 〒602-0858
京都市上京区河原町通広小路下ル

☎075-222-1046(受付時間 9時～18時) 【公式HP】<http://www.bungei.jp/>



- 【JR京都駅から】
市バス4系統・7系統・205系統
【四条河原町から】
市バス3系統・4系統・7系統・205系統
【三条京阪から】
市バス37系統・59系統
※いずれも「府立医大病院前」バス停下車スグ前

●京阪電車／「出町柳」駅もしくは「神宮丸太町」駅から徒歩約12分
※駐車スペース有(有料170円／30分／30台)

公募公演プログラム[会場 三階和室/定員60名]

子どもから大人まで、幅広い世代で楽しめる人形劇から、涙なしでは観られない感動作品まで、バラエティ豊かなラインアップを誇る演フェスの屋台骨を支える代表プログラムです。
今回は「和室」というシンプルな空間の中で創意工夫を凝らした意欲的な作品にご期待ください。

2.11 wed [holiday]

11:00～12:00 人形劇&紙芝居

ひとり人形劇まる「舌切り雀」

今回は、まる始まって以来の人形劇に演劇が加わった作品です。
じいさん、スズメは人形で、ばあさんはまるが演じます。
どうぞ、楽しんでいただけたら幸いです。



よっちゃんの紙芝居「かさじぞう」ほか



今年は初めての和室という事で、大型紙芝居を準備させて頂きました。絵が芝居する絵芝居師として初めての演フェス、演目は「かさじぞう」と、『ブロッコリーの夜に』の二本立てになります。新しい紙芝居のスタイルをぜひお楽しみください。

17:00～18:00 演劇

創造集団アノニム「愛と別れの円舞曲」

～巡りくる時空の狭間に～

『大屋根リングの上で』
『八十一年目のただいま』
『狂女(きょうおんな)』

新進気鋭の劇作家、岡田鉄兵作の短編3作品を上演します。

それぞれ方向性の異なる作品ですが、日常の中に一瞬現れる時空の裂け目を描きます。そこに現れるのはその人の意外な顔！嘘か誠か、素顔か仮面か…。

人が持つ様々な感情を描き、人間の本性に迫ります。

作 岡田鉄平
演出 菊川徳之助
出演 菊川徳之助 木守 功
岡田尚丈 松田 潤
みどり 中村光宏
あつみ空光



2.13 fri

15:00～16:00 会話劇

京都放送劇団「大坂落城哀話」 —淀殿と初—



京都放送劇団は、小説や詩の朗読、放送劇の公演など、声と効果音、音楽で構成される創造空間を皆様にお届けしています。耳から入った情報は、皆様の想像力の助けを得て、時空を超えて物語を紡ぎます。

京都放送劇団は、小説や詩の朗読、放送劇の公演など、声と効果音、音楽で構成される創造空間を皆様にお届けしています。耳から入った情報は、皆様の想像力の助けを得て、時空を超えて物語を紡ぎます。

今回お届けする『大坂落城哀話—淀殿と初—』は、豊臣家を滅ぼした悪女として評される「淀殿」を、その妹「初」の視点から描く会話劇。難攻不落と言われた大阪城を落城させた淀殿は本当に悪女だったのか？

脚本 臼杵晋太郎
出演 嶋田恵子 福田麻美子
五條陶子 教野まゆみ
芳野俊郎

第47回 Kyoto演劇フェスティバル 開催スケジュール

〈公募公演プログラム〉2月11日(祝・水)～15日(日) 〈特別企画〉2月28日(土)・3月1日(日)

入場料(一回券) 一般 前売1,200円 当日1,500円／高校生以下 前売 600円 当日 800円 [全自由席/公演指定]

チケット取扱い ◎各参加団体 各上演団体の「1回券」を取扱っています。 ◎京都府立文化芸術会館窓口 ☎075-222-1046 (窓口購入のみ)

2.14 sat

11:00～12:00 人形劇

ごちゃまぜMINIシアターズ 「ごちゃまぜMINIシアター」

てんてんまる ゴロ吉劇場 ぴっくり箱
演出 枝松こずえ 出演 我楽多1/3 けいちゃん劇場 そらまめ
ららベル 富田愛子 伊藤暁美&豊原恵

人形劇ワークショップ「こずえ塾」で腕を磨いたメンバーが「ごちゃまぜMINIシアターズ」として楽しい人形劇を持ってきました。

今回は13名によるショートストーリー9作品です。昔話やキツネ、ペンギン、オオカミ、ライオン等々、可愛いパクパク人形が出てくる楽しくて愉快的な作品です。人形達がイキイキ動き喋り出す面白さをお楽しみ下さい。



17:00～18:00 ミュージカル

Ktek&鹿ヶ谷合唱団 ミュージカル「勸進帳」

出演 Taro The Grandpa
Alex border ひろみ
Nine
東子 Felicidad
Akemi
Erin
Asuka



作・演出 甲田太郎
能や歌舞伎で長年愛されてきた源義経の伝統的な物語を、新解釈によるオリジナルの声劇ミュージカルとしてよみがえらせました。

逃避行中の義経・弁慶・郷御前たち一行は、安宅の関所を越えるために寄進集めの山伏を装いますが、関守の富樫は一行を怪しみ、通行の証として「勸進帳」を求めてきて。

和室という会場を生かし、観客のみなさんが「関所を共に通る抜ける一人」として物語に入り込める、新しい没入型の「勸進帳」です。

2.15 sun

11:00～11:35 人形劇

人形劇ユニットぷくぷく 「やんすけとやんすけとやんすけと」ほか

原作 永井麟太郎 脚本・演出・美術 ぷくぷく

出演 太田えみ 梶川ゆかり
喜多彰子 中川広子
西本真澄 廣野 麗

木こりのゴンさん今日も山で木を切っていました。

すると「ドンドン！」と鉄砲の音そこへキツネが駆け込んできて…助けたキツネからお礼にと何でも増える不思議な壺をもらいます。

さて、それからどうなりますかは、みてのお楽しみ。

新しいメンバーで15年ぶりにリニューアルした作品です。

どうぞいらしてくださいね



15:00～16:00 人形劇

みかんの木文庫 「たぬきがいっぱいのお話会」

出演 河村和子 栗原久美子
高山あつこ 土井康江
仲野恵子



みかんの木文庫は、福知山市の郊外で1989年から開いている小さな図書室です。本やお話を子どもたちに手渡していく活動をしています。絵本で遊んだり、本から立ち上がってきたお話を人形劇で届けることもあります。

今回のお話会では、まず「たぬきがいっぱい」みんなで音楽を奏でますよ。それから「なのはな村のちいさな駅」からは、葉の花電車が空を飛んでいきます。たぬきと一緒に音楽や空への飛行をお楽しみいただければうれしいです。

特別企画 [会場 ホール/定員419席]

2.28 sat/3.1 sun

16:00～17:45 14:00～15:45

創作音楽劇 緑の服のクマ男

公募により集まった10歳～75歳までの18名の参加者をを中心にプロの演劇人・ダンサー・音楽家が加わった総勢25名の出演者と劇場スタッフが協働し、世代やジャンルの垣根を超えた完全オリジナルの音楽劇に挑みます。

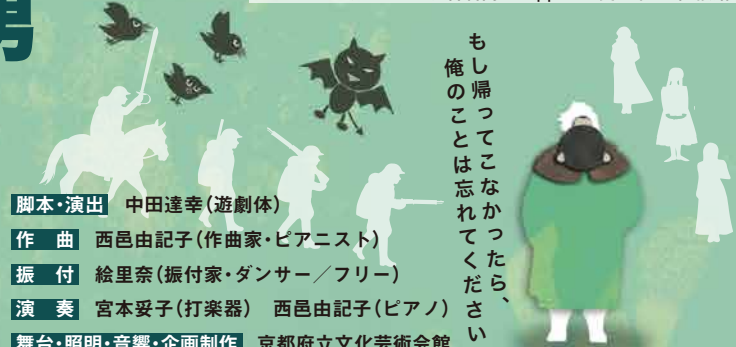
あらすじ(原作より)

「七年もの間、身体を洗わず、ひげもそらず、髪にくしも入れず、つめも切らず、折りもせずに生きのびたらお前を金持ちにしてやろう」
悪魔と取引をし、くまの毛皮を着せられた若者。"クマ男"と呼ばれ、放浪の旅をつづける若者の行く末に待っていた運命は…。
グリム童話「くまの皮をきた男」を題材にしたエンターテインメント性溢れる舞台作品です。

入場料 一般 前売 2,500円 当日 3,000円 [全自由席 日時指定]
高校生以下 前売 1,500円 当日 2,000円

チケット取扱い ◎京都府立文化芸術会館窓口 ☎075-222-1046 (窓口購入のみ)
◎ローソンチケット(Lコード57160・https://l-tike.com/)

ローソン/ミニストップ各店内のLoppiでお受け取り・直接購入



脚本・演出 中田達幸(遊劇体)
作曲 西邑由記子(作曲家・ピアニスト)
振付 絵里奈(振付家・ダンサー/フリー)
演奏 宮本安子(打楽器) 西邑由記子(ピアノ)
舞台・照明・音響・企画制作 京都府立文化芸術会館

もし俺の帰ってこなかったら、さうい。